



4 食べ過ぎる理由(続き) 「人は好きな食べ物で病気になる」んです。ある特定の食べ物ばかり食べていると、ある特定の感覚に入るので。すると感覚にアンバランスを生じます。すなわち、恐らく東洋医学的に言うと、ある特定の経路を刺激まくるので、その経路が興奮しやがて疲弊します。経路は内臓を支配するので内臓にも問題が出てきます。例えば甘い味が好きな人は過剰になると、胃や膵臓につながる経路を刺激します。胃や膵臓が過剰に反応し始めると、膀胱が共鳴反応します。膀胱の反応は腎を揺り動かし、疲れさせます。人には五感があるのだから、バランスよく刺激してすべての感覚を磨く必要があります。五感は五欲の親ですから各感覚を磨くことで欲をコントロールできるのです。禅はこの五感を鋭くすることにより欲を制限し煩惱を断ちます。食べ物を口の中で良く噛みしめ、感覚を味わいましょう。食べ物を目で観察し、香りを感じ、歯と舌先で触角を興奮させ、咀嚼音に耳を澄ませ、味覚を味わう。こうすると、腸管の細胞も喜び満足します。五感を不満にさせているので、いつまでもたべているのです。【食養学入門】BL研究所本文要約

セラミックの種類について

みなさん、「セラミック」と言ってもたくさんの種類があるのをご存知ですか？
種類によって、強度や見た目、最適な歯の場所がそれぞれ違うんです。
今月はセラミックの種類についてご説明します!!

(今回は分かりやすいように大きく三つに分けます)

～素材～	～強度～	～特徴～
○石(長石系)	⇒★★★★☆	⇒比較的安価、自然な色とツヤが出せる
○ガラス	⇒★★★★☆	⇒自然な色とツヤ、透明感が出せる
○ジルコニア	⇒★★★★★	⇒独特なツヤが出せる、強度が強いので 奥歯に使える、ロングスパンブリッジが作れる

当院でよく使うものだと、セミック(石・長石)・イーマックス(ガラス)・乃(ジルコニア)です。セラミック治療は自費治療になるので素材についても患者さんと話し合っ決めていきます😊

スタッフからの一言



衛生士の中野です。最近、巷で話題の「笑点」のお題“18歳と81歳の違い”恋に溺れるのが18歳、風呂で溺れるのが81歳。心がもろいのが18歳、骨がもろいのが81歳。偏差値が気になるのが18歳、血値が気になるのが81歳。東京オリンピックに出たいと思うのが18歳、東京オリンピックまで生きたいと思うのが81歳。家に帰らないのが18歳、家に帰れないのが81歳。18歳と81歳の特徴が絶妙にとらえられ、それでいてちゃんと対になっています。あまりにも81歳を馬鹿にしているのではないかとの意見もあります。なので一部割愛。

7月の休診日は？

1 (日) 8 (日) 15 (日) 16 (月・祝) です。
2 (月) は18:00からの診療です。
22(日) 29 (日) は12:00までの診療です。

まの歯科クリニック

〒173-0021
東京都板橋区弥生町27-13 サンロイヤルイツ1F
TEL/FAX 03-5966-1837

※日曜日はしばらくの間、14:00前までの診療です。
(予約なくなり次第、終了)

7月の無料歯科矯正相談の日は20(金)の夜と22(日)の朝です。



ホームページ <http://www.manoshika.jp>

